

# 令和5年度における 在宅医療関連事業の 実績報告

令和5年度 第4回地域包括ケア推進委員会  
令和6年3月15日（金）

# 令和5年度における沖縄県委託事業

1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業
2. 往診代診医師派遣事業
3. データ分析事業

- 委託元

沖縄県保健医療部 医療政策課

- 契約期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日

- 事業予算

¥20,000,000（消費税を含む）

# 1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業

## ・事業の目的

- ・市町村が実施主体となって取り組んでいる「在宅医療・介護連携推進事業」（市町村事業）において、特に広域的な課題解決が求められる「急変時の対応」と「看取り体制」の構築が挙げられる。
- ・その為、諸課題解決に向けて関係機関との連携や必要な研修会を開催する。

## ・事業の内容

- ① 在宅医療・介護連携統括アドバイザーの配置
- ② 市町村担当及び各地区医師会等との連絡会議の開催
- ③ 在宅医療・介護連携に関する研修会の開催
- ④ その他本事業の推進に必要な取り組み

## 2. 往診代診医師派遣事業

- 事業の目的

- 本県の在宅での死亡率は全国平均を下回り、在宅医療の提供体制は十分とはいえない。
- 高齢化や医療技術の進歩に伴い、退院後も医療的ケアを受けながら日常生活を営む患者の増加が見込まれ、受け皿となる在宅医療の提供体制の充実に取り組む必要がある。
- 地域包括ケアシステムの構築に際し課題として挙げられる、「急変時の対応」や「看取り」に、効率的かつ効果的に対応するため、夜間、日祝の往診、夜間看取り等を支援するため、代診医師の派遣体制の支援を行い具体的方策について実証する。

- 事業の内容

- ① 往診（夜間・日祝）や夜間看取り体制支援の実証運用
- ② 往診代診医医師養成研修会
- ③ 往診代診医師参加医療機関説明会

# 3. データ分析事業

- **事業の目的**

- 本県の在宅医療の現状把握、課題の抽出の可視化を行うため、県内保有の医療・介護データの分析を行い、在宅医療・介護連携に携わる関係者と共有し、課題解決に向けた施策を検討する。
- 沖縄県第8次沖縄県医療計画（在宅医療）に関連する数値目標の集計及び将来推計患者数等のデータ分析

- **事業の内容**

- ① 厚生労働省「在宅医療の体制構築に係る指針」における「別表11在宅医療の体制構築に係る現状把握のための指標例」に列記された項目の集計及び分析
- ② 沖縄県衛生統計年報（人口動態編）の死亡統計による沖縄県の死亡者数の将来推計
- ③ 在宅医療におけるターミナルケア、看取り、在宅死亡数に関するレセプト情報・特定健診等情報データベース（以下、NDB）の集計及び分析
- ④ ③に関連した介護保険給付等に係るレセプトデータの集計及び分析

# 令和5年度事業実績

1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業
2. 往診代診医師派遣事業
3. データ分析事業

# 1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業

## ① 在宅医療・介護連携統括アドバイザーの配置

### • 在宅医療・介護連携統括アドバイザー※

- 喜納 美津男医師（きなクリニック）
- 高山 義浩 医師（沖縄県立中部病院）
- 新屋 洋平 医師（西崎病院）
- 宜保 光一郎医師（西崎病院）
- 泰川 恵吾 医師（ドクターゴン診療所）

※統括アドバイザーの職務要項は次ページ参照

# 1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業

## ① 在宅医療・介護連携統括アドバイザーの配置

### ・ 在宅医療・介護連携統括アドバイザー職務要件

- ・ 市町村（地区医師会）に対し、二次医療圏における在宅医療介護連携の実践経験を活かした具体的な技術支援を行う。
- ・ 市町村（地区医師会）が「在宅医療・介護連携推進事業」を実践する中で抱える課題等に対する日常的な相談・支援を行う。
- ・ 市町村の切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の整備を支援するため、在宅医療を始め広域的な医療資源に関する情報提供、医療と介護の連携に関する実態把握及び分析を行う。
  - ・ 在宅医療・介護連携推進のための技術的支援
  - ・ 在宅医療・介護連携の推進のための情報発信・研修会の開催
  - ・ 他市町村の取組事例の横展開
  - ・ 必要なデータの分析・活用支援
  - ・ 市町村の実情に応じた資源や活動をコーディネートできる人材の育成

- ・ 任期：令和5年4月1日から令和6年3月31日



# 1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業

## ② 市町村担当者及び各地区医師会等との連絡会議の開催

- ・ 各地区医師会在宅医療・介護連携コーディネーター等連絡会議  
(2回開催)

- ・ 第1回：令和5年 7月 6日（木）

### 議事

- ・ これまでの沖縄県在宅医療・介護連携に係る市町村支援事業について
- ・ 各地区医師会における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の確認
- ・ 各市町村担当者との意見交換

- ・ 第2回：令和6年 1月31日（水）

### 議事

- ・ 沖縄県医師会「令和5年度在宅医療介護連携支援事業」の実施状況の確認
- ・ 各地区医師会における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の確認
- ・ 在宅医療・介護連携に関する課題や対応方策について協議

# 1. 令和5年度在宅医療介護連携支援事業

## ③ 在宅医療・介護連携に関する研修会の開催（5回開催）

### ・ 令和5年度在宅医療介護連携支援事業圏域別説明会（市町村向け）

- ・ 1回目 中部圏域 日時：令和5年8月25日（金）14:00-
- ・ 2回目 南部圏域 日時：令和5年8月31日（木）14:00-
- ・ 3回目 北部圏域 日時：令和5年9月 6日（木）14:00-
- ・ 4回目 宮古圏域 日時：令和5年9月 7日（木）14:00-
- ・ 5回目 八重山圏域 日時：令和5年9月13日（水）14:00-

### ▪ 内容

- ・ 各圏域の医療データ分析、追加的需要の基本的な考え方、推計値等について
- ・ 追加的需要、介護離職ゼロ等を踏まえたサービス見込量推計について

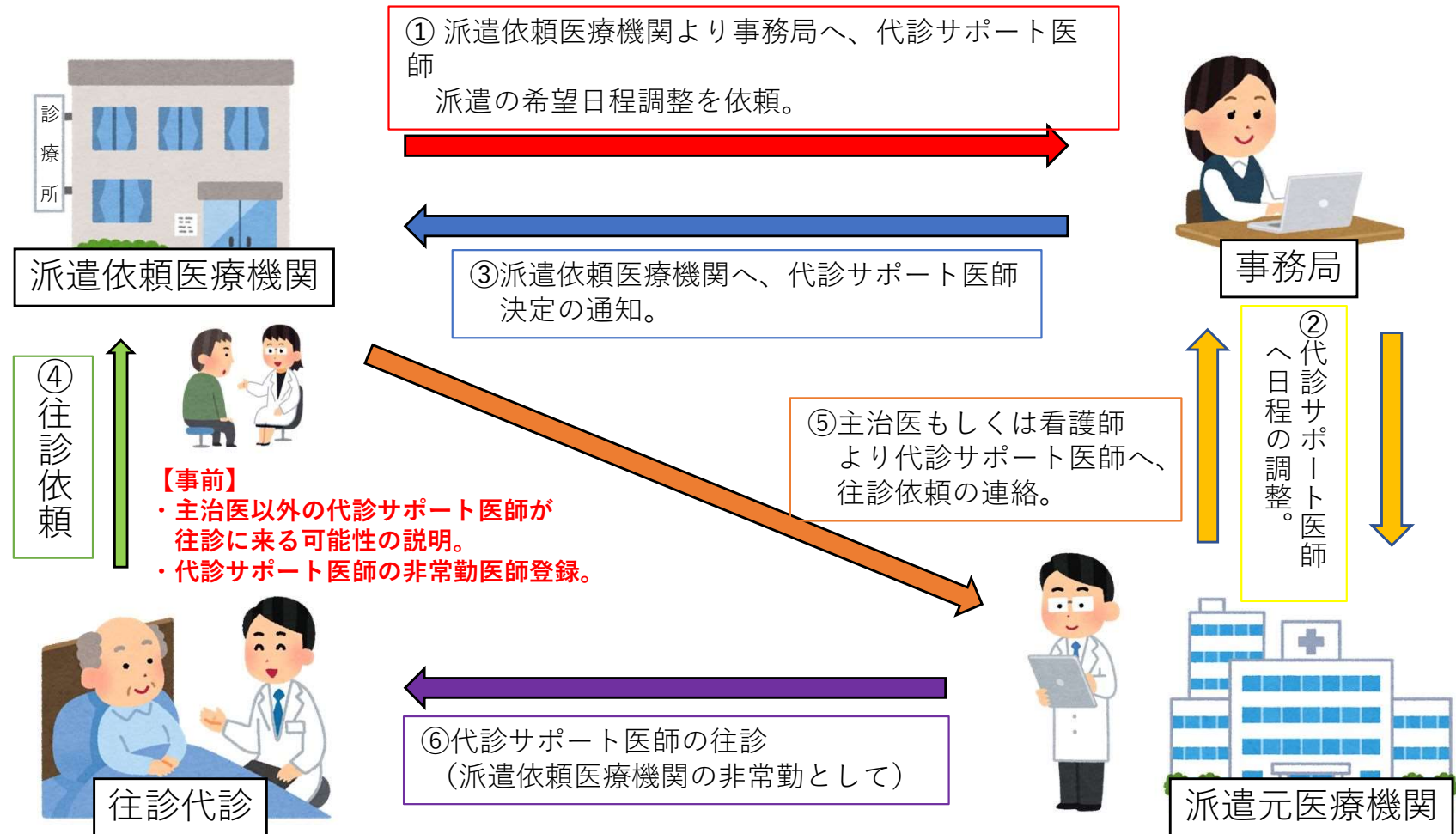
## 2. 往診代診医師派遣事業

### ① 往診（夜間・休日）や夜間看取り体制支援の実証運用

- 事業の目的
  - 往診代診医師の仕組みを構築し、住み慣れた地域における、急変時対応や看取りを含む患者の病状に応じた、在宅医療提供体制の整備を図ることを目的とする
- 実証期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日
- 事業登録施設：11医療機関  
(北部:1施設、中部:4施設、那覇:1施設、浦添:1施設、南部:4施設)
- 事業登録医師数：7名
- 対応実績
  - 依頼件数：21件（依頼時間合計：54日6.5時間）
  - 対応依頼患者数：1,034名
  - 対応医師累計数：33名
  - 対応結果：待機：11件、往診7件、看取り4件

令和6年3月1日現在

# 往診代診医師派遣スキーム（イメージ）



## 2. 往診代診医師派遣事業

### ② 往診代診医師養成研修会（3回開催）

#### ・ 事業の目的

- ・ 訪問診療を実施している医療機関が様々な事情により夜間休日などの往診対応が難しい場合に、主治医の代わりに代診として往診をするサポート医師を養成する。さらに、代診で往診を経験する事で在宅に関わる医師を増やすこと。

- ・ 1回目：令和5年09月 9日(土) 15:00-17:00 現地参加：8名 WEB参加：60名

テーマ「在宅における緩和ケア～望まない緊急搬送を避けるために～」

講師：東 賢志医師 おかえり在宅クリニック院長

- ・ 2回目：令和5年 9月30日(土) 15:00-17:00 現地参加：4名 WEB参加：28名

テーマ「在宅における急性期医療」

講師：宜保 光一郎医師 西崎病院総合診療科

沖縄県医師会医療介護連携統括アドバイザー

- ・ 3回目：令和5年10月14日(土) 15:00-17:00 現地参加：3名 WEB参加：32名

テーマ「在宅や施設における看取りのマナー～主治医でない医師がお看取りする際に必要なこと」

講師：新屋 洋平医師 西崎病院総合診療科

沖縄県医師会医療介護連携統括アドバイザー

研修会終了後、医師3名  
より参加登録の連絡あり。

## 2. 往診代診医師派遣事業

### ③ 往診代診医師参加医療機関説明会（1回開催）

- 事業の目的

- 県内の在宅医療に携わる医師が研修会等の不在時に、代診医として往診を行うサポート医師の派遣し、事業参加医療機関の募集を募る。

- 参加：参加医療機関数：現地：2施設 WEB：19施設

日時：令和5年12月 5日(火) 19:00-20:30

内容：（1）往診代診医師派遣事業について

- ①往診代診医師派遣事業の趣旨について
- ②沖縄県における往診代診医師派遣スキームについて
- ③令和4年度往診代診医師派遣事業の実績
- ④令和5年度往診代診医師派遣事業への参加医療機関募集について

講師：新屋 洋平医師 西崎病院総合診療科／沖縄県医師会医療介護連携統括アドバイザー

（2）往診代診医師派遣事業 事例報告

講師：奥間 裕次医師 おくまクリニック院長

（3）往診代診医師派遣事業 意見交換

研修会終了後、1医療機関より参加登録の連絡あり。

# 3. データ分析事業

- ・ **事業の目的**

- ・ 本県の在宅医療の現状把握、課題の抽出の可視化を行うため、県内保有の医療・介護データの分析を行い、在宅医療・介護連携に携わる関係者と共有し、課題解決に向けた施策を検討する。
- ・ 沖縄県第8次沖縄県医療計画（在宅医療）に関連する数値目標の集計及び将来推計患者数等のデータ分析

- ・ **データ分析基**

- ・ 厚生労働省 NDBオープンデータ
- ・ 沖縄県国民健康保険団体連合会が保有する県内レセプトデータ（医療・介護）

- ・ **分析方法**

- ・ TKインサイト 國吉氏に業務委託

- ・ **分析結果**

- ・ 沖縄県第8次沖縄県医療計画（在宅医療）の数値目標及び将来推計患者数として記載
- ・ 医療計画に関する在宅医療分野の指標（KPI）を算出

# 令和6年度事業計画（仮）

- 令和6年度在宅医療介護連携支援事業



# 令和6年度在宅医療介護連携支援事業

- 委託元
  - 沖縄県保健医療介護部 地域包括ケア推進課 ※新設
- 事業の内容
  - 昨年度に引き続き、下記体制の構築することを目的に各種事業を実施する。
    - 在宅医療・介護連携統括アドバイザーの配置
    - 市町村担当及び各地区医師会等との連絡会議の開催
    - 在宅医療・介護連携に関する研修会の開催
    - 往診（夜間・日祝）や夜間看取り体制支援の実証運用
    - データ分析事業
    - その他、本事業の推進に必要な取組みを実施する。
  - 令和6年4月1日から令和7年3月31日
- 事業予算（調整中）
  - 20,000,000円